実施方針(案)の概要

[1] 市民意見をふまえた新しい支所の考え方

市が進める「市民創発」によるまちづくりの方向性の趣旨にも合致する「未知との出会いにオープ ンなまち」という市民の思いが込められた地域の姿を念頭において取組を進めます。市民意見聴取 でいただいた、「人と人とのつながり・触れあいづくり」、「子ども・子育て」、「市民等の首主的な **地域活動・活動の場」、「行政と市民等の協働」**などに関する意見については、中面下段に示したコ ンセプトや視点として整理しました。

[2] 川崎区役所について

いま使用しているパレール三井ビルを引き続き使用し、 わかりやすいレイアウトにしていきます

[3] 支所について

市民同士の新たな交流が生まれ、創造的な取り組みが活発 におこなわれるよう、新しい支所庁舎を複合施設とします

しんだいし ししょちょうしゃ 新大師支所庁舎に

- ・大師こども文化センター
- ・大師老人いこいの家
- だいしいっぱんかんきょうたいき そくていきょく ・大師一般環境大気測定局 を複合化します

しん たじま ししょちょうしゃ 新田島支所庁舎に

- ・田島こども文化センター
- ・田島老人いこいの家



を複合化します

[4] 機能再編について

支所と地区健康福祉ステーションでおこなってい た申請・届出業務は川崎区役所でおこないます



ししょ そうだんぎょうむ いちぶ つづ 支所では、相談業務を一部続けます

- ・支所からオンライン相談ができるようにする
- そうだんしゃ じょうきょう おう ししょ そうだんきかい つく じゅうなん・相談者の状況に応じて、支所での相談機会を作るなど、柔軟 な対応を考える
- しみん そうだん ひ つづ ばしょ 「市民相談」を引き続きおこない、手続き場所 などへしっかりとつなぐ
- ・保健師の地区活動や保育所入所説明会などに あわせて相談の機会をつくる



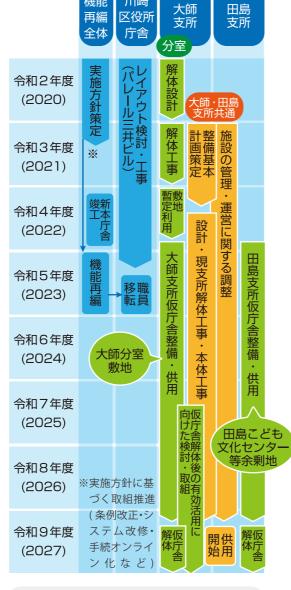
高齢者や障害者等をふくめ区民全体の利便性を高めます

- ・申請手続きや相談業務をオンライン化する
- ・支所でオンライン手続きができるようにする
- ゅうそう かのう てつづ 郵送可能手続きを増やすことを考える
- いきしゅうちゅう てつづ ししょ 臨時窓口をつくることを考える



支所で申請書を受け取り、区役所へ送ることを考える

[5] 今後のスケジュール



お問い合わせ 川崎市 市民文化局

コミュニティ推進部 区政推進課

〒210-0007 川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル 7階 電話 044-200-2855 FAX 044-200-3800

e メール 25kusei@city.kawasaki.jp

地域のみなさんと一緒に新しい支所を考えるニュースレター

2020年12月5日(土) 14:30~17:00

意見交換会を開催しました!

ご参加ありがとう ございました!



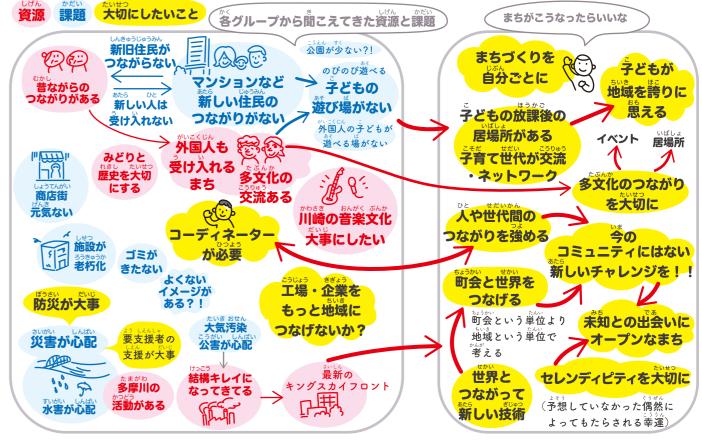
令和3 (2021)年 2月発行





意見交換会には43人が参加し、7つのグループに分かれて意見交換しました。大師地区・田島地区 の「これからも大切にしたいこと」「いま心配なこと」を出しあい、「少し先の大師地区・田島地区がこ うなったらいいな」を話しあいました。市民がそれぞれの立場を超えて語りあうことで、他にはない新 しいコトが生まれる刺激のある地域となっていく可能性が共有され、多様性という地域の強みを活かし た目指す姿として、「未知との出会いにオープンなまち」という言葉が出てきました。





しみん いけん

市民意見の把握と整理

これからの支所機能を考えるために、今年度は大きく 4つの方法で市民のみなさんから意見を聞きました。 上段でこれらの意見を紹介し、下段で市民意見を踏まえた新しい支所の考え方を紹介します。



町内会連合ののべ5団体76

各種地域団体関係ののべ2

地域コミュニティについてのご意見

- ・既存のコミュニティに若い世代を取り込んで、<mark>地域のつながりを受け継し</mark> でいくことが大切。
- ・地域のつながりが強い一方で、新しい関わり方を求める人もいるので、<mark>コー</mark>
- ・外国人が増えているので、<mark>多様性を認めあう</mark>とともに、表示や相談ごとな
- <mark>地域に対して興味を持つ人が増え、若い人の自発的な活動もある。</mark>
- ・コロナの影響もあり、商店街に元気がなくなっている。
- ・ 住民と企業につながりがない地域がある。

など

地域施設の状況についてのご意見

- ・公共施設や町内会館などの地域で利用できる場所はあり、ニーズ も高いが、飲食できないなどの制限がある。
- ・地域に放課後の子どもの居場所や思い切り体を動かせる遊び場が
- ・バスの本数や経路を見直すなどして快適にバスを使えるとよい。
- ゕゎさき だいし だいし こうえん ちゅうしん ・川崎大師、大師公園を中心にしたイベント開催が多く賑わいがある。

支所の役割や運営に ついてのご意見

・支所がまち全体の施設を 把握し、より活発に活用 できるよう連携できる機 能・役割をもつ。

市民意見をふまえた新しい支所の考え方

(1) 「身近な活動の場」や「地域の居場所」としての支所のコシセプト

「未知との出会いにオープンなまち」という地域の姿を念頭に置き、支所を「身近な活動の場」

や「地域の居場所」としていくため、市民意見をふまえ、3つのコンセプトに整理しました。

ひと 人と人をつなげて コーディネートする支所



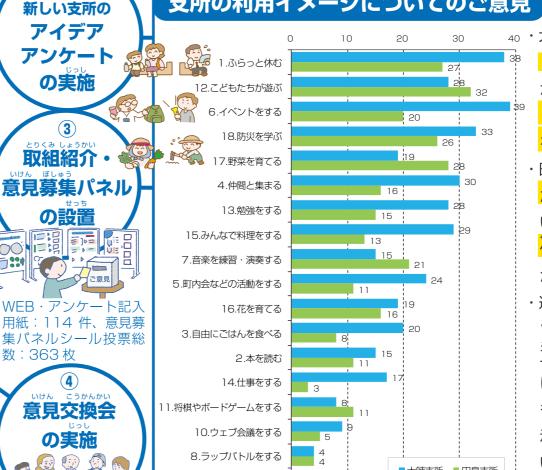
2 地域の新しいチャレンジ



ろ 子どもたちが安心できる



支所の利用イメージについてのご意見



40 · 大師支所では、「イベン トをする」という回答 が最も多い。次いで「ふ らっと休む」と「防災 を を学ぶ」が多かった。

> 田島支所では、「子ども い。次いで「ふらっと

選択肢の他に、スポー ッやダンス、習い事や 工作ができる、外国語 たがあう している、土日 も使える、カフェや展 示スペースがある、と いうアイデアもいただ

▶意見交換会については、表のページにも記載があります

たちば こ たよう ひと あつ はな ば ・ 立場を超えて多様な人が集まり、話しあう場があり、・コミュニケーションや活動を支援し、<mark>世代間のこ</mark>

新しい支所の

アイデア

アンケート

の実施

意見募集パネル

数:363枚

意見交換会

の実施

・子どもをはじめ住民が川崎区ならではの歴史や伝統 である。 またがく 行事、音楽やスポーツなどの文化に親しみ、<mark>地域に</mark>

<mark>ながりや新しいチャレンジ</mark>が生まれるようコー ディネーターやサポーターの人材育成ができる。

(2) 支所庁舎整備に向けた視点

ともに支えあう地域づくりを推進する身近な地域の拠点として有効に機能することを目指し、支所庁舎 整備を進めます。市民意見聴取での庁舎整備につながる意見をふまえ、3つの検討の視点を整理しました。

ししょ たんたい ちいき **支所単体ではなく地域** 全体の活動スペースを



